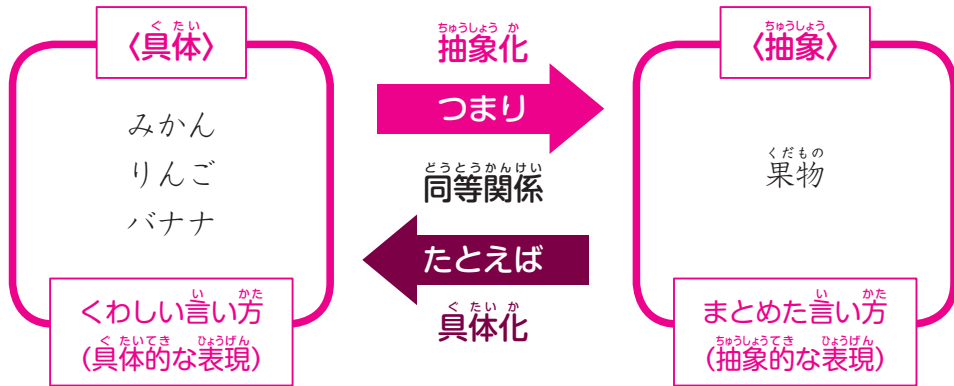


パート①

「言いかえる力」

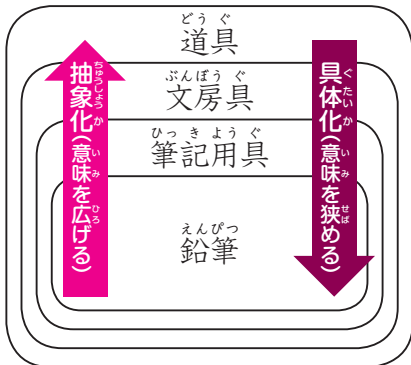
「同等関係」を整理する力



☆ 具体的……絵にかきやすい(絵が浮かんでくる)様子。

☆ 抽象的……絵にかきづらい(絵があまり浮かんでこない)様子。

同等関係を整理するための マトリョーシカ※方式



※外側は意味が広い(抽象的)。
内側は意味が狭い(具体的)。

※マトリョーシカ：ロシアの人形。人形の中に人形、またその中に人形が入っている。

「果物を買ってきて」と言われると、何を買えばいいか困ります。抽象的すぎるからです。でも、「バナナを買ってきて」と言われれば、買いに行けますね。具体的だからです。◆一方、「みかん、りんご、バナナを売っているお店」などといった言い方は、不便です。具体的すぎます。「果物屋さん」とひとことで抽象的に言えば、便利です。◆このように、〈具体〉も〈抽象〉も、どちらも大切なのです。◆「言いかえる力」とは、具体的にしたり抽象的にしたりするための力です。ふくしま式では、〈具体〉と〈抽象〉の関係のことを「同等関係」と呼んでいます。覚えておきましょう。

「つまり」には、抽象化を伴わない単純な言いかえの働きもありますが(例:「未知、つまりまだ知らないこと」)、この本では、「つまり」の主たる働きである抽象化に焦点を当てています。